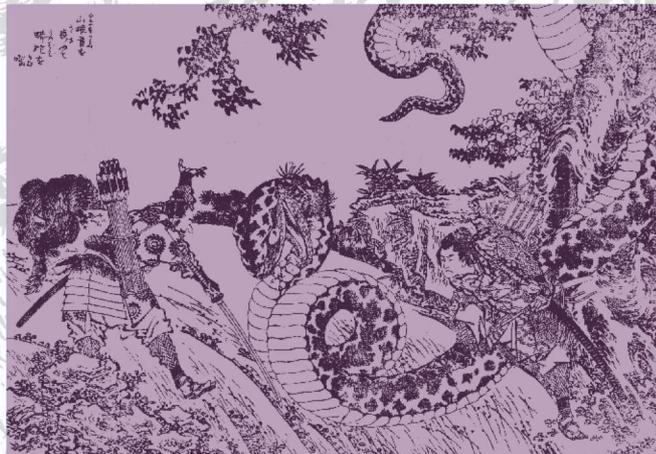


よみほんざしえ 読本挿絵 の世界



自の想像を交えて書かれたものです。北齋は、『南総里見八犬伝』などの代表作で有名な、曲亭馬琴などの当時の流行作家と手を組んで、視覚的効果をもたらす挿絵を手がけました。墨の濃淡を駆使し、現実の世界と非現実の世界の表現を分けたりするなど、彼の挿絵からは無限の可能性を感じることができます。画面構成の面では、まるで現代のマンガのように、絵を枠からわざとはみ出させたり、直線や曲線を巧みに使い、スピード感や、登場人物の一瞬の動きを表現しています。北齋の描いた読本挿絵の世界をどうぞお楽しみください。

このたびは「ワクワクドキドキ！読本挿絵の世界」展を開催いたします。本展覧会では、葛飾北齋が挿絵を描いた『椿説弓張月』と『新編水滸画伝』をご紹介します。自身の作画人生の中で多くの作品を描き続けた葛飾北齋は、四十代の半ばより数々の読本挿絵を手がけました。読本とは、江戸時代後期に流行した長編小説のことで、中国や日本の古典的な伝承や、説話などを題材に取り、作者独



北齋の傑作、
祭屋台天井画
全4点展示中！

●北齋筆肉筆画も多数展示しております。

北齋館ご案内

■開館時間

午前9時～午後5時
(ご入館は午後4時30分まで)

■駐車場

北齋館駐車場(北齋館に隣接)
大型車 2,000円
中型車 1,500円
普通車 400円

■アクセス

- 電車ご利用の場合
JR長野駅「善光寺口」を出て長野電鉄 特急約20分、普通約30分、小布施駅下車徒歩12分
- 車でお越しの場合
国道18号線「善野」信号から約10分、上信越自動車道「小布施PAスマートインター」(ETC車専用)から約8分、「須坂長野東インター」から約20分、「信州中野インター」から約15分

